

# 労働力調査（基本集計）平成30年度（2018年度）平均

## 結果の概要

1. 2018年度平均の完全失業率は2.4%と、前年度に比べ0.3ポイント低下

2. 2018年度平均の完全失業者は166万人と、前年度に比べ17万人減少

(主な求職理由別)	(完全失業者数)	(対前年度増減)
仕事をやめたため求職	112万人と、	14万人の減少
非自発的な離職	40万人と、	7万人の減少
定年又は雇用契約の満了による離職	18万人と、	1万人の減少
勤め先や事業の都合による離職	22万人と、	6万人の減少
自発的な離職(自己都合)	72万人と、	8万人の減少
新たに求職	38万人と、	11万人の減少
学卒未就職	6万人と、	1万人の減少
収入を得る必要が生じたから	18万人と、	6万人の減少
その他	15万人と、	3万人の減少

3. 2018年度平均の就業者は6681万人と、前年度に比べ115万人増加

(主な産業別)	(就業者数)	(対前年度増減)
医療、福祉	839万人と、	23万人の増加
宿泊業、飲食サービス業	417万人と、	21万人の増加
サービス業(他に分類されないもの)	447万人と、	12万人の増加

4. 2018年度平均の就業率は60.2%と、前年度に比べ1.1ポイント上昇

(総数)	(就業率)	(対前年度増減)
男性	69.4%と、	0.8ポイントの上昇
女性	51.6%と、	1.4ポイントの上昇
(15～64歳)		
男性	84.1%と、	1.0ポイントの上昇
女性	69.9%と、	1.9ポイントの上昇
(65歳以上)		
男性	33.4%と、	1.2ポイントの上昇
女性	17.6%と、	0.9ポイントの上昇

5. 2018年度平均の正規の職員・従業員は3494万人と、前年度に比べ52万人増加。非正規の職員・従業員は2132万人と71万人増加

【正規の職員・従業員】

(総数)	(正規の職員・従業員数)	(対前年度増減)
男性	2352万人と、	29万人の増加
女性	1142万人と、	23万人の増加
(15～64歳)		
男性	2278万人と、	24万人の増加
女性	1103万人と、	25万人の増加
(65歳以上)		
男性	73万人と、	4万人の増加
女性	39万人と、	2万人の減少

【非正規の職員・従業員】

(総数)	(非正規の職員・従業員数)	(対前年度増減)
男性	670万人と、	15万人の増加
女性	1462万人と、	55万人の増加
(15～64歳)		
男性	478万人と、	1万人の減少
女性	1289万人と、	33万人の増加
(65歳以上)		
男性	192万人と、	17万人の増加
女性	172万人と、	21万人の増加

6. 2018年度平均の非労働力人口は4243万人と、前年度に比べ106万人減少